

クルーズ船「ウェステルダム」が初寄港

4月24日、小樽港勝納埠頭にオランダ船籍「ウェステルダム」が初寄港し、小樽港クルーズ推進協議会主催の歓迎式典・船内見学が開催されました。



ウェステルダムはオランダ語で「西」を意味し、「オーステルダム(東)」「ザイデルダム(南)」「ノールダム(北)」の名を持つ客船もあります。白と濃紺のツートンカラーが映えます。

総トン数: 82,862t
全長: 285m
全幅: 32m



外が見えるようにエレベーターが設置されています。2本の煙突も、珍しい。



前方から見ると、一段と迫力です。



乗船後、手荷物検査等を受けます。



乗船前に、事前申請していたID(パスポートや免許証)と交換で乗船パスを受け取ります。



後志管内の観光協会もお出迎え。



ミス小樽から船長へ花束贈呈。この後、船長からも記念品を頂きました。



船長からの挨拶。隣が通訳の方です。



歓迎式典。迫小樽市長から歓迎の挨拶。見切れていますが、隣で小樽観光協会の方が通訳しています。



船内で火災が発生した場合、この部屋で船内全ての消火施設を操作します。



船長の手元の小さなハンドルで、スクリューを操作します。



まずは操舵室を見学。



階段踊り場オブジェ



アートギャラリー。船内の装飾も素敵なものが多かったのですが、「洋上の美術館」という異名もあるそうです。



船首にはオランダ国旗が。



エレベータ扉の装飾



アトリウム。壁面にはオランダ国王・王妃の写真が掲揚されています。



ラウンジ



シアターもあります。



全天候対応型プール。



カジノフロアにはピアノが。寄港先で演奏者が乗船・下船することもあるそうです。

カジノもキャッシュレス化。クレジットカードで利用できるそうです。

余市町
ソーラン武士



仁木町
ニギボネ



赤井川村
あかりん



積丹町
うにどん



後志管内町村のゆるキャラもお出迎え。多くの方が一緒に写真撮影していました。モデルは当部の渡邊部長です。

追伸

あとがき

今回、ウェステルダムの歓迎式典・船内見学に運良く参加することができ、初めて豪華客船に足を踏み入れました。想像以上の豪華さに、ただただ圧倒されました。

今回紹介できませんでした。レストランの他にも複数のbarやcafe、フィットネスジム、ショッピングフロア、スパなど、様々な娯楽施設があり、飽きることなく船旅を過ごせそうです。クルーズ料金も調べてみると、「乗れるかも?」と思わせてくれるお値段で、豪華客船の旅に夢がふくらみます。

取材・文：小樽開発建設部 地域振興対策室

船から当部の鉄塔も見えました。